



10月の行事予定



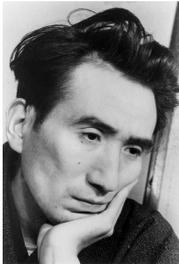
毎日毎日が奇蹟 (きせき)

校長 菊地 康弘

私事です。先日自宅の一部が停電し不自由な生活を強いられました。毎日当たり前にあるものがないと、そのありがたさが分かります。誰かの力、また、多くの人の力で、当たり前となっている生活を過ごしています。

「毎日毎日が、奇蹟である。いや、生活の、全部が奇蹟だ」これは、青森県出身の作家太宰治の「正義と微笑」の一文です。学校で学ぶということが当たり前ですが、皆さんには学校生活の日々を大切におくってほしいと強く願っています。

産業現場等における実習は、実際の社会の中で学び、学校卒業後につながる大事な学習の機会です。学校でできないことは、当然、外に出てもできるわけがありません。



(太宰治)

挨拶、報告、身だしなみ等日々学校で大事にしていることを、あらためて思い起こしてください。なぜ学ぶのか、何のために学ぶのか、学ぶことについて自分で考え、学びに関わる全てに感謝してほしいです。毎日の学びも、奇跡の上に成り立っているのですから。

日	曜	行 事	寄宿舎
1	木	後期始業式①	
2	金	月の授業	閉舎
3	土		
4	日		開舎
5	月	後期産業現場等における実習 2・3年4組 (~16) 1組、1年4組 (~9)	
6	火		
7	水		
8	木		
9	金		閉舎
10	土		
11	日		開舎
12	月	●部活動 (1年のみ)	
13	火		
14	水	●部活動 (1年のみ)	避難訓練②
15	木		
16	金		閉舎
17	土		
18	日		開舎
19	月	●部活動	
20	火		
21	水	青北高との交流学习 ●部活動	
22	木		
23	金		閉舎
24	土		
25	日		開舎
26	月	後期産業現場等における実習 2・3組 (~11/30) ●部活動	
27	火		
28	水	●部活動	
29	木	ALT 来校	
30	金		閉舎
31	土		

修学旅行

肢体不自由教育二部は修学旅行を校内に宿泊して実施しました。東京には行けませんでした。最高に楽しい夜を過ごしましたよ～!



特別賞受賞!



3年4組制作
「ありがとう
志村けんさん」

「お願い!!アマビエ」

かかしロード 280